

新年明けましておめでとうございます。

平素は金澤英株式会社にひとかたならぬご支援を賜りまして誠にありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。新春にあたりひとこと御挨拶申し上げます。

昨年はようやくコロナ禍の影響が終息に向かいつつありますが、いまだロシアによる軍事侵攻、また中東情勢の影響により日本経済が大きく影響を受けた一年となりました。またアメリカの中央銀行FRBの利上げ政策により円安が続き、日本だけでなく全世界での影響も計り知れず、いまだ不安定要素から世界経済に大きく影響が出ております。GDPも伸び悩み、おそらく各分野で値上げの対応が最終値付け転嫁の部分にまで浸透していない状況のようです。我々小売業全般では、非常に厳しい市場感は否めません。また円安による影響も相まって原材料、物流コストの上昇、半導体の世界的な品不足の影響で、我々の業界も今年1年は相次ぐ値上げに加え、品切れ、生産停止、入荷未定と引き続き大きく影響を受けた一年でございました。

今年も一部メーカーは昨年末に引き続き、新年度カタログよりお客様に対して取り扱う商品の値上げのご案内を申し上げていく厳しいスタートとなりました。いわゆるネット販売の部分では一部好調な分野もございますが、物量に対して配送が追い付かず、お客様にご迷惑をおかけするなど、コロナの影響もあり、我々オフィスワーカーの働き方に大きな変化と影響をもたらしました。

昨年2023年の世相を表す漢字は「税」でございました。12月12日の「漢字の日」に一年を振り返り、漢字一字に込められた奥深い意義を再認識する機会を持つことを目的に始まり今年で29回目だそうです。

「税」の字が選ばれた理由について、1年を通して増税の議論が行われたことに加えて、所得税などの定額減税が話題にのぼったことのほか、インボイス制度の導入やふるさと納税のルールの厳格化など、「税」にまつわるさまざまな改正や検討が行われたことなどをあげています。

平成から令和の時代となり、その中で私ども金澤英は、昭和から平成の時代を乗り越えた経験を踏まえ、お客様に一番近い立ち位置であることを銘肝し、「ラストワンマイル」お客様のために、また業界発展のために、ユーザー様並びに消費者の皆様へ『安心して信頼できる商品とサービス』をご提供して我々の業界の素晴らしい商品をユーザー様に購入して頂く必要があると考えております。

昨年10月には4年ぶりに【ぶんぐ博2023】を開催させて頂きました。会場費の値上げ、また会場設営にかかる費用の値上げにより、従来に比べて十分な宣伝広告もできず、従来に比べて盛大には開催できなかったものの、やはり年1回、直接ユーザー様に接してフェアを行うことが重要であることをあらためて認識いたしました。

アフターコロナにおける国内の企業及び人の動きの変化は私共の業界にも大きな影響をもたらしました。昨年度は、ほとんどの仕入れ先様の見本市、フェアが通常開催に戻りました。加えてメーカー各社は新商品、新サービスを続々と発表しておられます。また急に売れなくなった商品、逆に急に売り上げが伸びた商品、新たに取り扱いが増えた商品、新たな商品分野の取扱いも多くなりました。コロナ禍の販売実績をもとに、新たな気付きも多く見られたと存じます。この変化や発見を見落とすことなく、ユーザーの皆様へ今、一番必要とされている商品、サービスを的確にお届けすることが業界皆様の想いを直接ユーザー様にお届けする「ラストワンマイル」最適の立ち位置として、また金澤英の立ち位置であると自負しております。

引き続き金澤英だけにとどまらず、製・販・卸すべての業界の皆様と『チームぶんきょう』の名のもとに、このコロナ禍の状況を共有し、これからも取り組んでまいります。引き続き皆様のより一層のご理解とご協力を賜ります様よろしく願い申し上げます。

新しい年が、また令和の時代が皆様にとりましてコロナに打ち勝ち、希望に満ちた飛躍の年になりますよう心からお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

2024年1月5日  
金澤英株式会社  
代表取締役社長 金澤 利治